



取付・取扱説明書

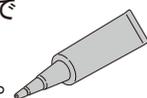
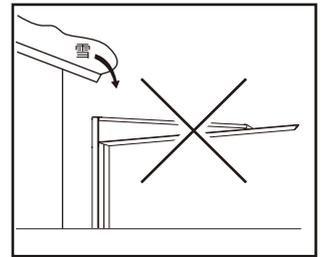
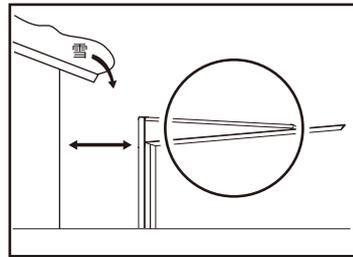
四国化成の製品をお買いあげいただきありがとうございます。
末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい
施工とご使用をお願いします。

●施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

施工上の注意事項

アルミ製品は施工時の取扱いによっては異常腐食を起こし、思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点を注意してください。

1. 施工場所の気象条件（風、雪など）に合った製品かどうか確認してください。
2. 破損防止の為、落雪が製品に直接当たる場所には取り付けないでください。
3. 強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道上などの施工は避けてください。
4. 崖縁などの高低差のある場所には設置しないでください。また、風当たりの強い場所では、風にあおられない向きに取り付けてください。本製品は地面設置専用です。
5. 製品の埋め込み深さは、据付図に表示していますが、軟弱な地盤には、基礎部のコンクリートの量（体積）を十分配慮してください。又、寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合には凍上線の下まで基礎を設けてください。
6. カーポートを傾斜地に設置する場合は、低い場所の柱の埋め込み深さを確保してください。
7. モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量に含まれており、腐食の原因になりますので、その使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
8. モルタルやコンクリートの急結剤は、腐食の発生や促進作用がありますので、その使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物、けい酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
9. モルタルやコンクリートの抽出液が、施工中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。
10. 施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので、取扱いには十分注意してください。
11. 柱内の水抜きができるよう柱の埋設後、水抜き穴（φ6）をあけてください。柱内の水が凍結膨張し柱が破損するおそれがあります。
12. 腐食の恐れのある接着材や化学薬品を施工上使用する場合には、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。
13. 電気配線や結線をする場合は必ず電気工事店へご依頼ください。作業方法を誤ると感電による事故や、故障の原因となります。
14. アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合にはビニールテープ等を貼るか、塗料等で絶縁処理をしてください。
15. みだりに改造、変更は避けてください。
16. 施工完了後に取付作業をしたネジ類の締め具合をもう一度お確かめください。
17. ポリカーボネート板にシーリングを行う場合、ひび割れなどが考えられますのでシリコン系 脱アルコール形シーリング材（現場手配）を使用してください。
18. 水漏れの原因となりますので、指定箇所には必ずシーリングを施してください。



シリコン系
脱アルコール形
シーリング材
（現場手配）

※この取付・取扱説明書は、工事完了後お客様にお渡しください。

目次

・ 梱包組合せ表	2	8. 支柱の埋設	14
・ 梱包別部品一覧表	3	9. 屋根材の取り付け	
・ 据付図	6	■ ポリカ屋根仕様の場合	14
・ 施工の流れ	6	■ アルミ屋根仕様の場合	16
・ 施工の手順		10. 縦樋の取り付け	18
1. 設置場所の決定	8	・ オプションの取り付け	19
2. 部品の取り付け	8	・ お客様へ	20
3. 側枠の取り付け	10		
4. 吊部材の取り付け	10		
5. 前枠・中間梁・後枠の取り付け	11		
6. 小梁の取り付け(ポリカ屋根仕様のみ)	12		
7. 柱化粧材の取り付け	13		

梱包組合せ表

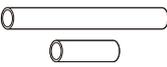
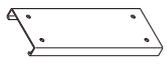
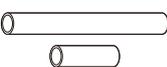
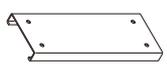
ダンボールケースには、下記の品が梱包されていますので、それぞれ、お買いあげの型式に従って梱包数と部品をお確かめください。

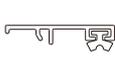
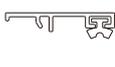
■ 梱包内容

※(P) : 熱線遮断ポリカ板仕様、(K) : 熱線吸収ポリカ板仕様

セット内容	型 式	梱 包 No.														熱線遮断 ポリカ板		熱線吸収 ポリカ板		アルミ 屋根		計	
		681 x2	683	685	611	612	621 x2	631 x2	641	651	652	661	671 x2	672		P41 x2	P42	K41 x2	K42				
ポリカ屋根	標準高	NXTR-(P・K)5052	681 x2	683	685	611	612	621 x2	631 x2	641	651	652	661	671 x2	672		P41 x2	P42	K41 x2	K42			20
		NXTR-(P・K)5060	681 x2	683	685	613	614	621 x2	631	632	641	653	654	661	671 x2	672	P43 x2	P44	K43 x2	K44			20
		NXTR-(P・K)5652	681 x2	683	685	611	612	621 x2	633 x2	642	652 x2	661	671 x2	672			P41 x3		K41 x3				20
		NXTR-(P・K)5660	681 x2	683	685	613	614	621 x2	633	634	642	654 x2	661	671 x2	672		P43 x3		K43 x3				20
	延高	NXTRE-(P・K)5052	682 x2	684	686	611	612	621 x2	631 x2	641	651	652	661	671 x2	672		P41 x2	P42	K41 x2	K42			20
		NXTRE-(P・K)5060	682 x2	684	686	613	614	621 x2	631	632	641	653	654	661	671 x2	672	P43 x2	P44	K43 x2	K44			20
		NXTRE-(P・K)5652	682 x2	684	686	611	612	621 x2	633 x2	642	652 x2	661	671 x2	672			P41 x3		K41 x3				20
		NXTRE-(P・K)5660	682 x2	684	686	613	614	621 x2	633	634	642	654 x2	661	671 x2	672		P43 x3		K43 x3				20
ワイドタイプ	標準高	NXTR-A5052	681 x2	683	685	611	612	621 x2	635 x2	643	662	671 x2	672							373	375 x7	23	
		NXTR-A5060	681 x2	683	685	613	614	621 x2	635	636	643	662	671 x2	672						374	376 x7	23	
		NXTR-A5652	681 x2	683	685	611	612	621 x2	637 x2	644	662	671 x2	672							373	375 x8	24	
		NXTR-A5660	681 x2	683	685	613	614	621 x2	637	638	644	662	671 x2	672						374	376 x8	24	
	延高	NXTRE-A5052	682 x2	684	686	611	612	621 x2	635 x2	643	662	671 x2	672							373	375 x7	23	
		NXTRE-A5060	682 x2	684	686	613	614	621 x2	635	636	643	662	671 x2	672						374	376 x7	23	
		NXTRE-A5652	682 x2	684	686	611	612	621 x2	637 x2	644	662	671 x2	672							373	375 x8	24	
		NXTRE-A5660	682 x2	684	686	613	614	621 x2	637	638	644	662	671 x2	672						374	376 x8	24	

梱包別部品一覧表

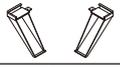
梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
681	W 支柱 1本	後 柱		1
682	W延高支柱 1本	延高後柱		1
683	W 前柱 2本	前 柱 L		1
		前 柱 R		1
		縦 樋 (2500L+800L)		2
		柱幅決め材		2
		柱幅決め 取付部品		4
		ナベドリルネジ φ4×13 ^L		20
684	W延高前柱 2本	延高前柱L		1
		延高前柱R		1
		縦 樋 (2500L+800L)		2
		柱幅決め材		2
		柱幅決め 取付部品		4
		ナベドリルネジ φ4×13 ^L		20
685	W柱化粧材	柱化粧材L		1
		柱化粧材R		1
		後付けビード (5.5m)		1
686	W延高柱化粧材	延高柱化粧材L		1
		延高柱化粧材R		1
		後付けビード (5.5m)		1

梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
611	W側枠(52)R 1本	側枠(52)R		1
		端部屋根押え (52)		1
612	W側枠(52)L 1本	側枠(52)L		1
		端部屋根押え (52)		1
613	W側枠(60)R 1本	側枠(60)R		1
		端部屋根押え (60)		1
614	W側枠(60)L 1本	側枠(60)L		1
		端部屋根押え (60)		1
621	W吊部材 1本	吊部材		1
631	中間梁W (50)	中間梁(50)		3
632	中間梁W (50)	中間梁(50)		4
633	中間梁W (56)	中間梁(56)		3
634	中間梁W (56)	中間梁(56)		4
635	A中間梁W (50)	中間梁(50)A		3
636	A中間梁W (50)	中間梁(50)A		4
637	A中間梁W (56)	中間梁(56)A		3
638	A中間梁W (56)	中間梁(56)A		4
641	前後枠W (50)	前枠(50)		1
		後枠(50)		1
642	前後枠W (56)	前枠(56)		1
		後枠(56)		1

梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
643	A 前後 枠 W (50)	前 枠(50)A		1
		後 枠(50)A		1
644	A 前後 枠 W (56)	前 枠(56)A		1
		後 枠(56)A		1
651	小 梁 (52) 3本	小 梁 (52)		3
		屋根押え (52)		3
652	小 梁 (52) 4本	小 梁 (52)		4
		屋根押え (52)		4
653	小 梁 (60) 3本	小 梁 (60)		3
		屋根押え (60)		3
654	小 梁 (60) 4本	小 梁 (60)		4
		屋根押え (60)		4
671	W 柱補強材	柱 補 強 材		1

梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
672	W側枠取付部品	側枠取付部品L		1
		側枠取付部品R		1
		前柱取付金具 L/R		各1
41	PC 屋根材 (50)3枚	PC 屋根材 (50)		3
42	PC 屋根材 (50)2枚	PC 屋根材 (50)		2
43	PC 屋根材 (58)3枚	PC 屋根材 (58)		3
44	PC 屋根材 (58)2枚	PC 屋根材 (58)		2
373	アルミ屋根 端 部 W (52)	アルミ屋根A (52)		1
		アルミ屋根D (52)		3
		アルミ屋根E (52)		1
374	アルミ屋根 端 部 W (60)	アルミ屋根A (60)		1
		アルミ屋根D (60)		3
		アルミ屋根E (60)		1
375	アルミ屋根中間 (52)5枚	アルミ屋根D (52)		5
376	アルミ屋根中間 (60)5枚	アルミ屋根D (60)		5

部品名称	形状	梱番・名称	
		NEXT-PDC	
		支柱化粧カバー 標準高	NEXTE-PDC
		数量	支柱化粧カバー 延高
		数量	数量
化粧パネル(21)		2	—
化粧パネル(25)		—	2
化粧パネル上棧 L/R		各1	各1
化粧パネル下棧		2	2
後付けビード 10m		1	1
ナベドリルネジ φ4×13L		10	10
取付・取扱説明書		1	1

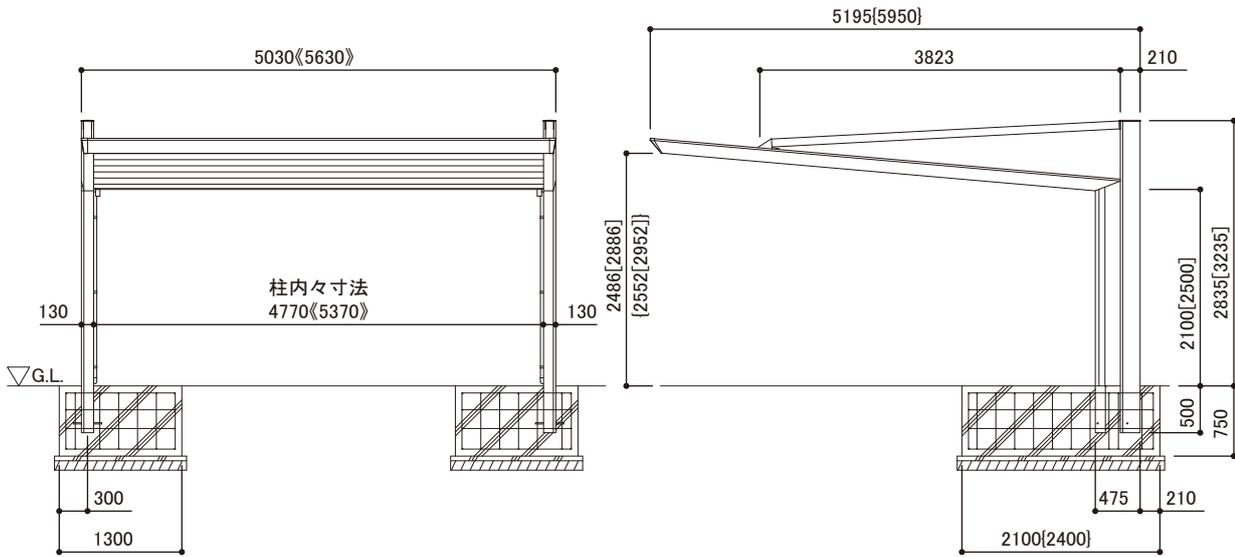
部品名称	形状	梱番・名称	
		661	662
		基本部品箱 数量	A基本部品箱 数量
前枠取付金具		2	2
支柱キャップ		2	2
前枠コーナーキャップL/R		各1	各1
吊部材端部キャップ		2	2
雨樋パッキンL/R		各1	各1
前枠パッキン		2	2
ボルトキャップ(M8用)		16	16
ボルトキャップ(M10用)		40	40
吊部材取付金具		2	2
屋根緩衝材		84	—
止水シート		9	—
アンカー棒 φ13×300L		4	4
穴ふさぎ		2	2
パッキン		4	4
アタッチメント		2	2
エルボ		4	4
ドレンエルボ		2	2
サドルA		6	6
サドルB		6	6
接着剤		2	2
六角ボルト M8×25 ^L		28	28
六角ボルト M10×30 ^L		40	40
ナベドリルネジ φ4×13 ^L		175	85
ナベドリルネジ φ4×19 ^L		12	415
トラスタッピンネジ φ5×12 ^L		325	70
トラスタッピンネジ φ4×8 ^L		—	405 (ゴム付 SC)
皿タッピンネジ φ4×10 ^L	 D6	4	4
取付・取扱説明書		1	1
お客様へ		1	1

据付図

■基本セット 据付図

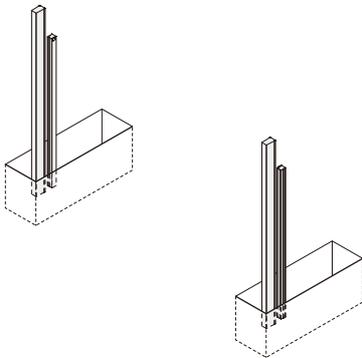
図は5250標準高

《 》内は間口56、[]内は奥行60、[]内は延高

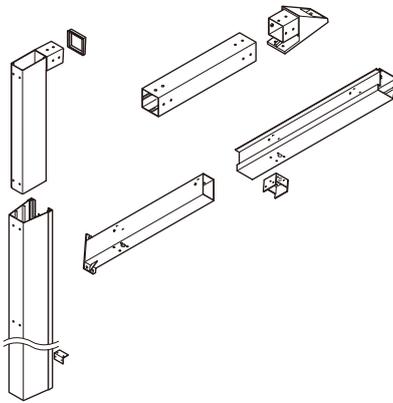


施工の流れ

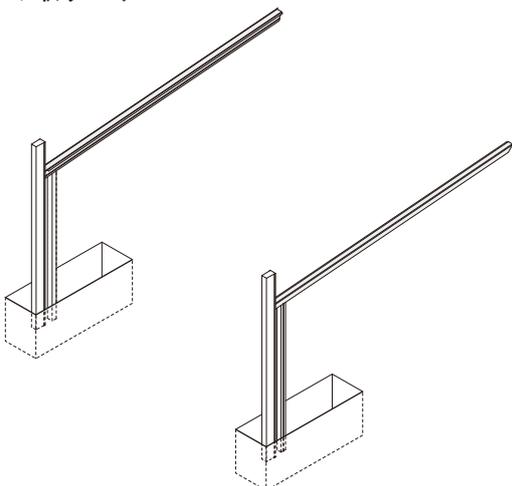
1 設置場所の決定



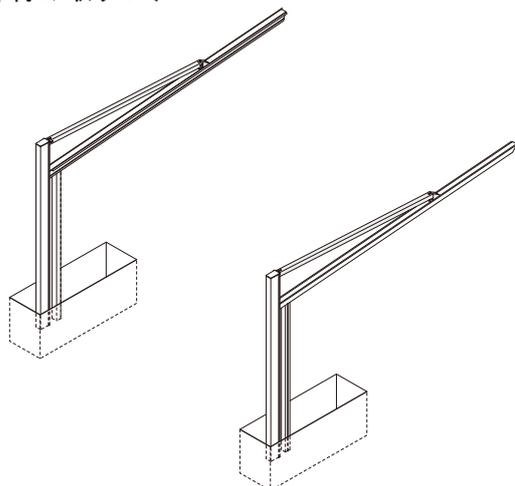
2 部品の取り付け



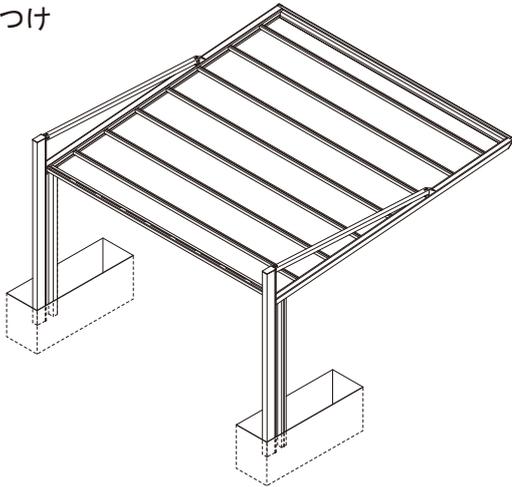
3 側枠の取り付け



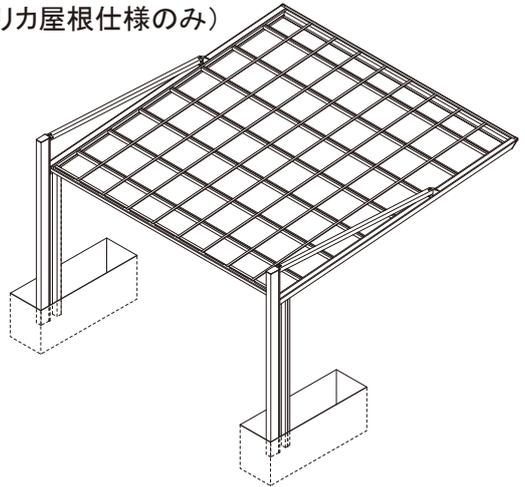
4 吊部材の取り付け



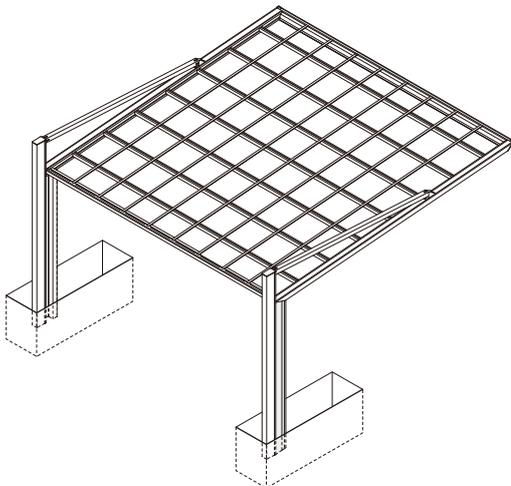
5 前枠・中間梁・後枠の
取り付け



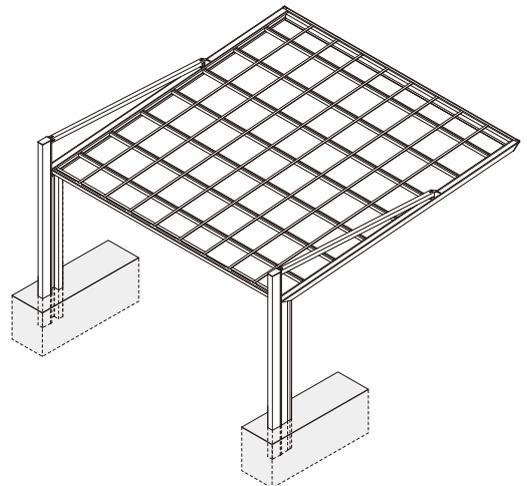
6 小梁の取り付け
(ポリカ屋根仕様のみ)



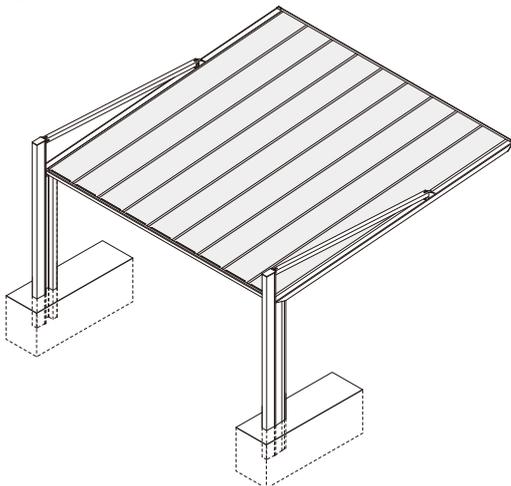
7 柱化粧材の取り付け



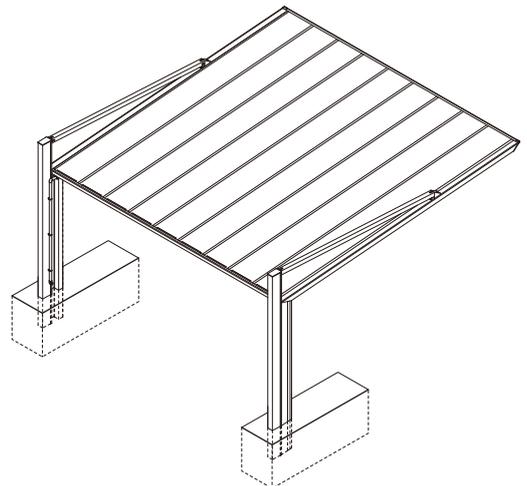
8 支柱の埋設



9 屋根材の取り付け



10 縦樋の取り付け



注意

取り付けを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれ、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

お願い

守っていただかないと施工できない内容、または製品に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

ポイント

施工をよりスムーズに行うための内容、またはよりきれいに仕上げるための内容を示しています。

施工の手順

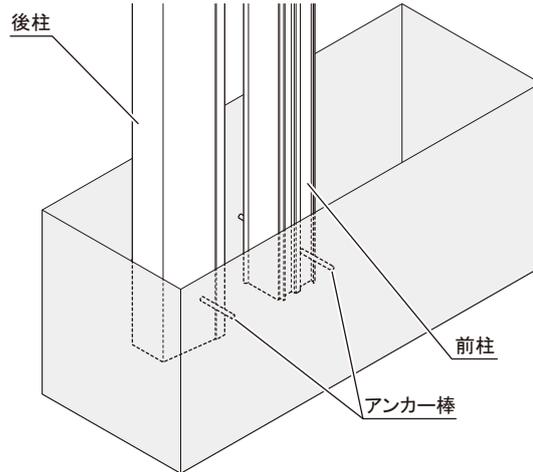
■ 施工は、番号順(1 → 2 → … 10)に作業してください。

1 設置場所の決定

1. 据付図(P.6)を参照し、基礎穴を掘ってください。
2. 支柱にアンカー棒を入れ、柱が倒れないように仮固定してください。

お願い

- ・ 支柱を仮固定する際は、当て布等を用いて柱にキズがつかないように注意してください。
- ・ 前柱には向きがありますので、ご注意ください。
- ・ 後柱、前柱にはそれぞれアンカー棒を挿入してください。



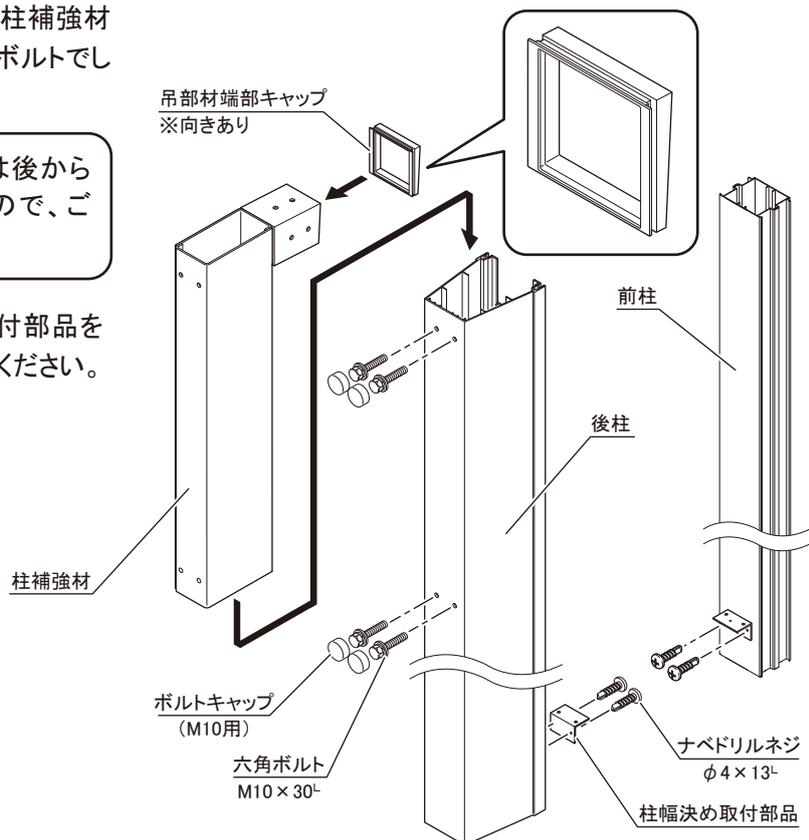
2 部品の取り付け

1. 吊部材端部キャップを差し込んだ柱補強材を後柱の上部より差し込み、六角ボルトでしっかり固定してください。

お願い

吊部材端部キャップは後から取り付けできませんので、ご注意ください。

2. 後柱・前柱の下部に柱幅決め取付部品をナベドリルネジでしっかり固定してください。



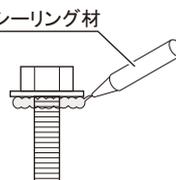
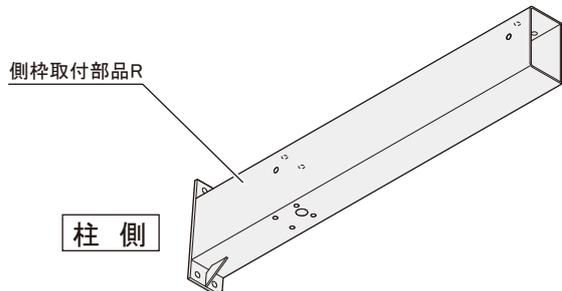
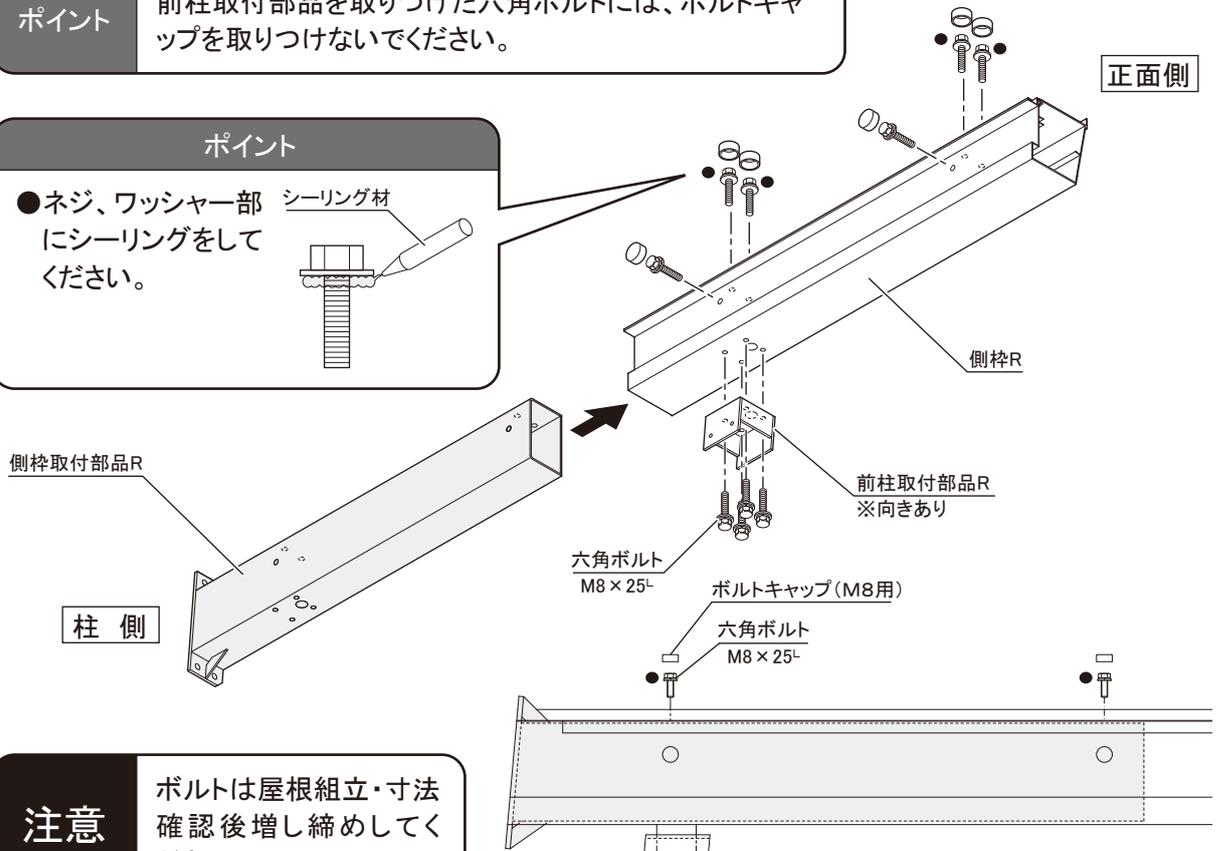
- 側枠取付部品を側枠に差し込み、六角ボルトでしっかり固定してください。
- 前柱取付部品は下図(寸法)を参考にして、側枠に六角ボルトでしっかり固定してください。

お願い 前柱取付部品には向きがありますのでご注意ください。

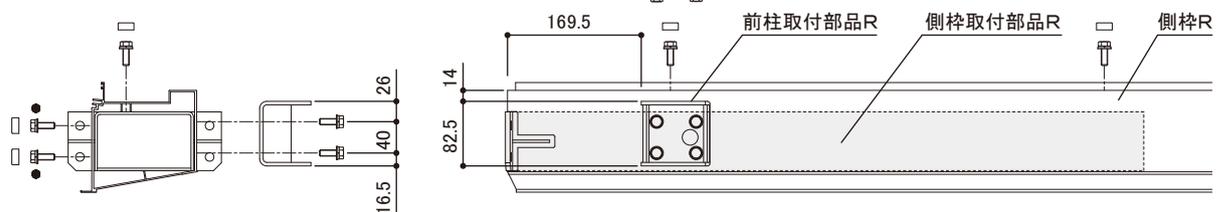
ポイント 前柱取付部品を取りつけた六角ボルトには、ボルトキャップを取りつけないでください。

ポイント

●ネジ、ワッシャー部にシーリング材にシーリングをしてください。

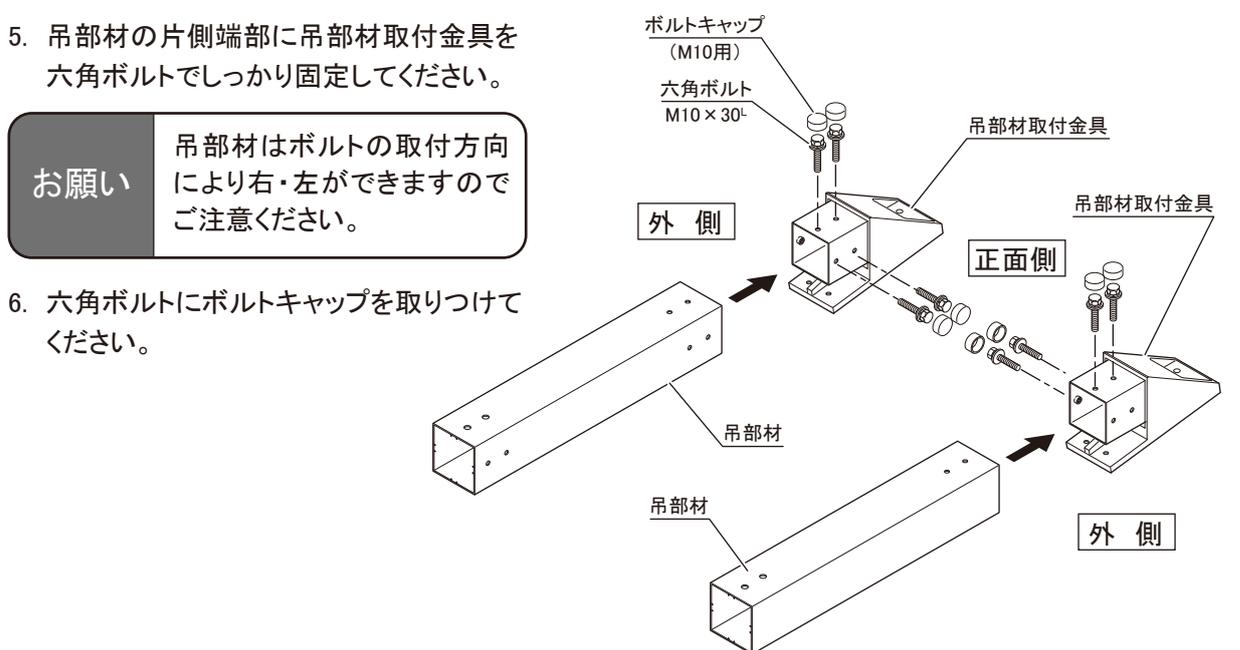



注意 ボルトは屋根組立・寸法確認後増し締めしてください。



- 吊部材の片側端部に吊部材取付金具を六角ボルトでしっかり固定してください。

お願い 吊部材はボルトの取付方向により右・左ができますのでご注意ください。



- 六角ボルトにボルトキャップを取りつけてください。

3 側枠の取り付け

1. 柱幅決め材をナベドリルネジでしっかり固定してください。
2. 側枠を後柱、前柱に六角ボルトでしっかり固定してください。
3. 側枠に雨樋パッキンを貼り付け、側枠と後柱の接合部分にしっかりシーリングを施してください。

ポイント

雨樋パッキンにはL/Rがありますので、ご注意ください。

お願い

作業は必ず2名以上で行ってください。

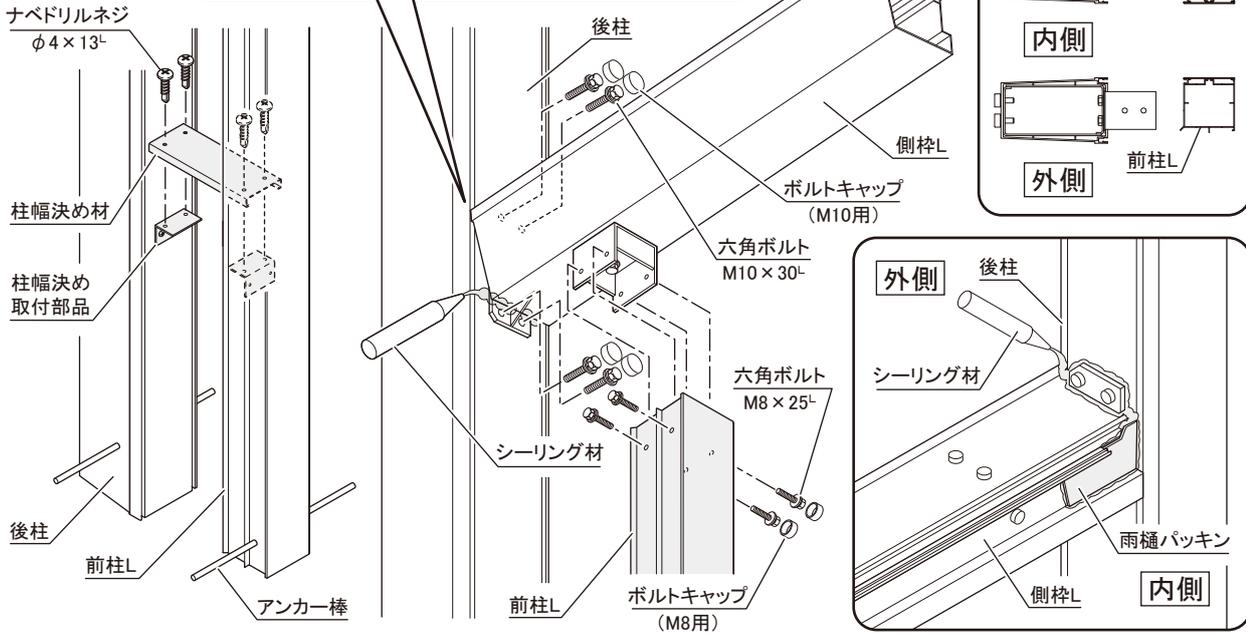
注意

ボルトは屋根組立・寸法確認後増し締めしてください。

4. 六角ボルトにボルトキャップを取りつけてください。

ポイント

後柱と側枠の幅を合わせてください。



4 吊部材の取り付け

1. 吊部材を六角ボルトでしっかり固定してください。

ポイント

吊部材はボルトが上面と内側になるように取り付けてください。

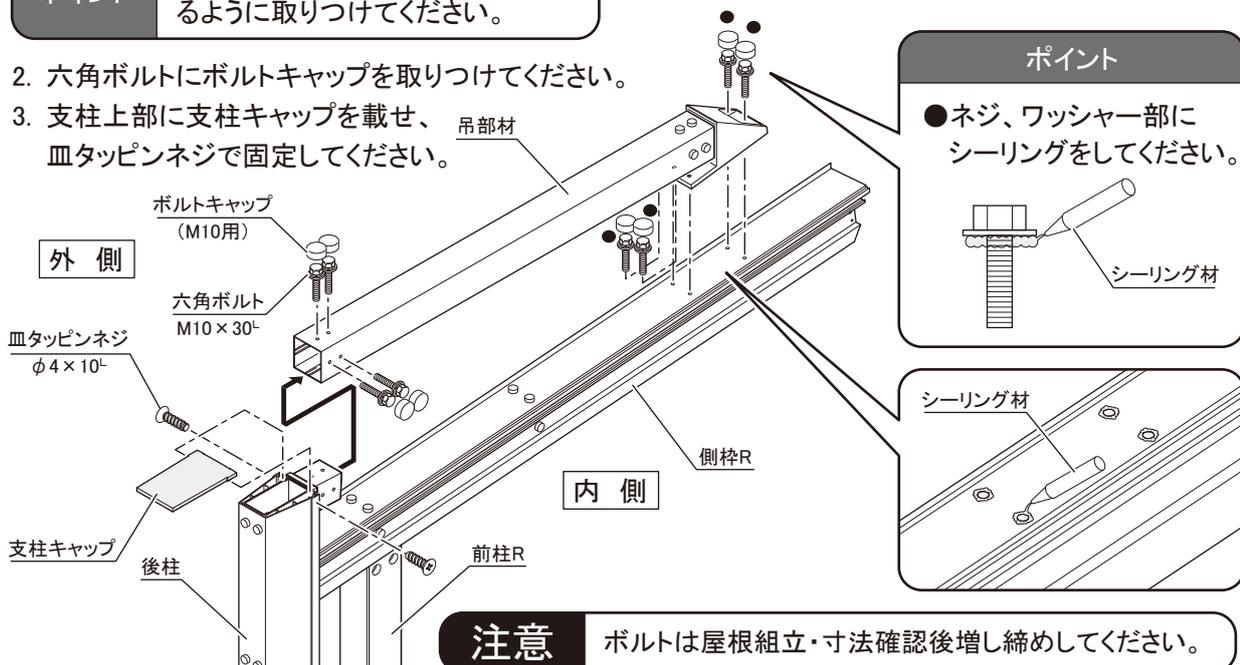
お願い

作業は必ず2名以上で行ってください。

2. 六角ボルトにボルトキャップを取りつけてください。
3. 支柱上部に支柱キャップを載せ、吊部材を皿タッピンネジで固定してください。

ポイント

●ネジ、ワッシャー部にシーリングをしてください。



注意

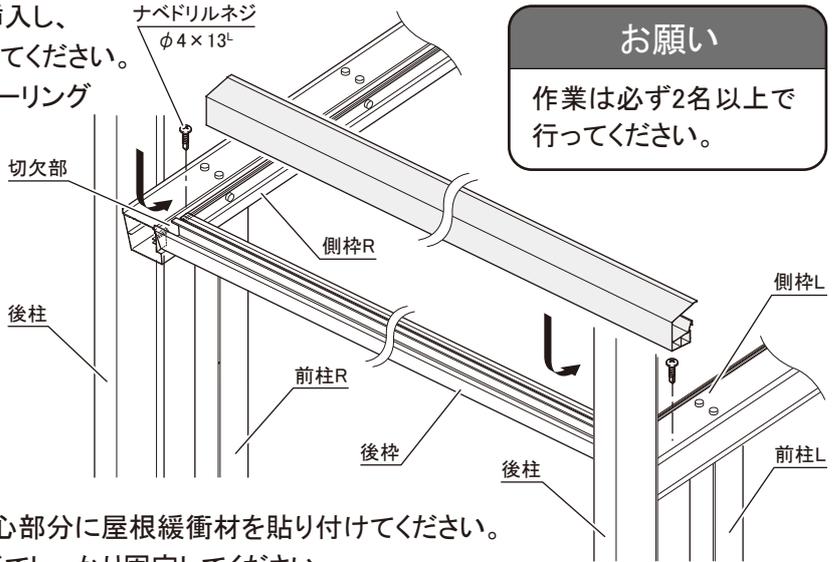
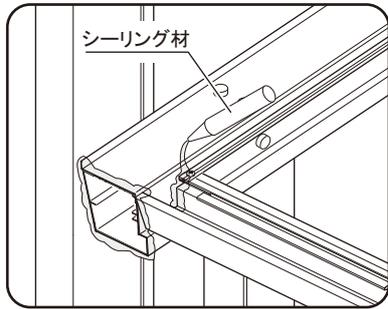
ボルトは屋根組立・寸法確認後増し締めしてください。

5 前枠、中間梁、後枠の取り付け

1. 側枠の切欠き部分より後枠を挿入し、ナベドリルネジでしっかり固定してください。
2. 側枠との接合部分にしっかりシーリングを施してください。

お願い

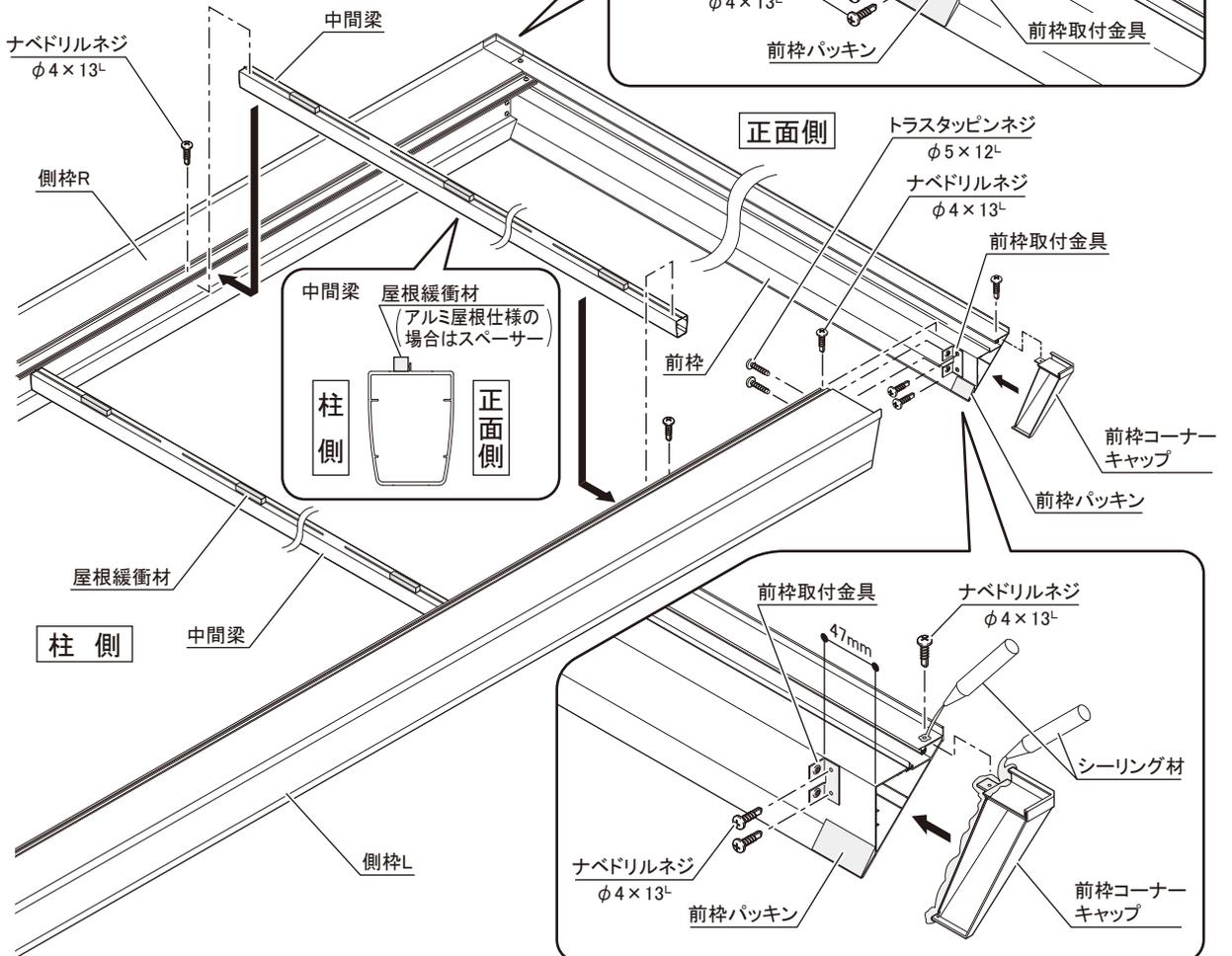
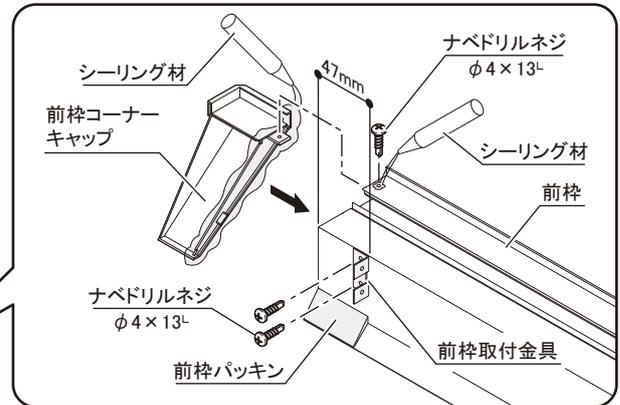
作業は必ず2名以上で行ってください。



3. 中間梁の切欠きと切欠きの中心部分に屋根緩衝材を貼り付けてください。
4. 中間梁を側枠にナベドリルネジでしっかり固定してください。
5. 前枠端部に下図を参考にして、前枠取付金具と前枠コーナーキャップをナベドリルネジで固定し、前枠パッキンを前枠の両端に貼り付けてください。
6. 前枠を前枠取付金具が側枠の中に入るように前から側枠に差し込み、ナベドリルネジとトラスタッピンネジでしっかり固定してください。

お願い

前枠コーナーキャップを取りつける前に、図を参考にしてシーリングを施してください。



6

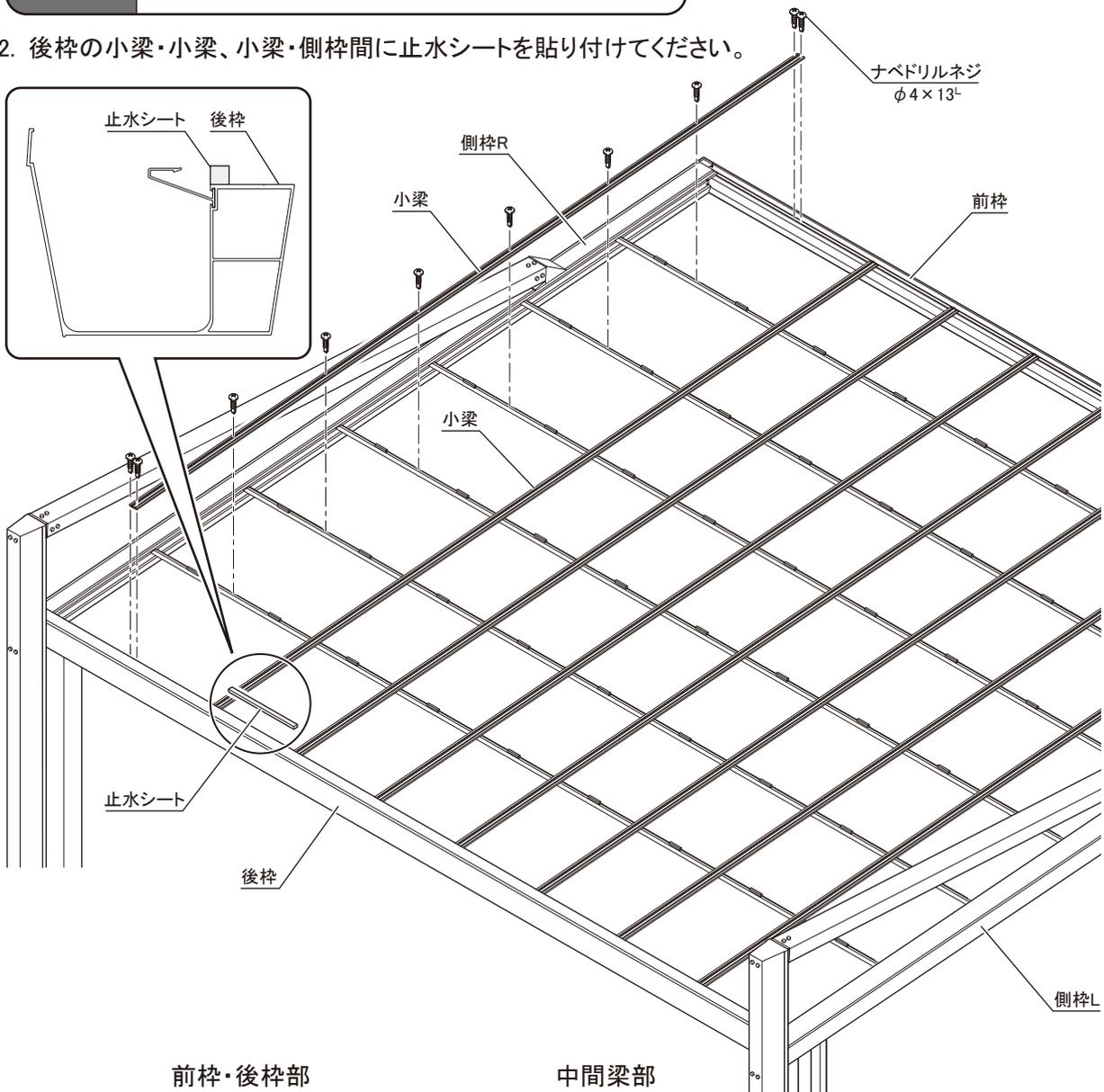
小梁の取り付け(ポリカ屋根仕様のみ)

1. 小梁を前枠、中間梁、後枠にナベドリルネジでしっかり固定してください。

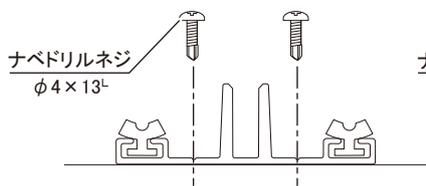
ポイント

中間梁には下穴は開いていませんので溝を狙ってφ3.3穴の下穴をあけた後、取り付けてください。

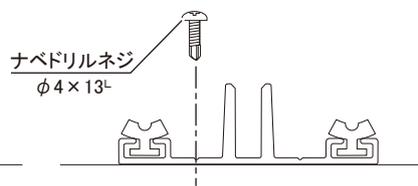
2. 後枠の小梁・小梁、小梁・側枠間に止水シートを貼り付けてください。



前枠・後枠部



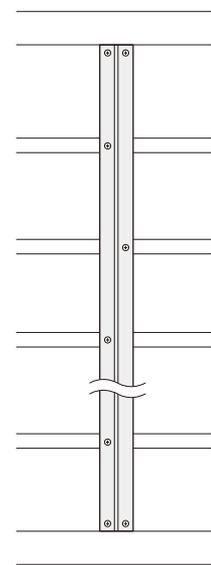
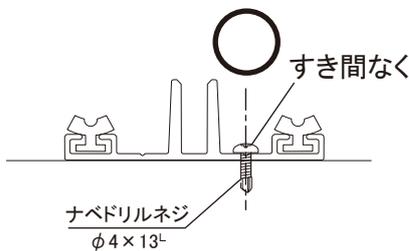
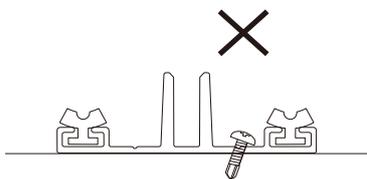
中間梁部



千鳥に取りつける

お願い

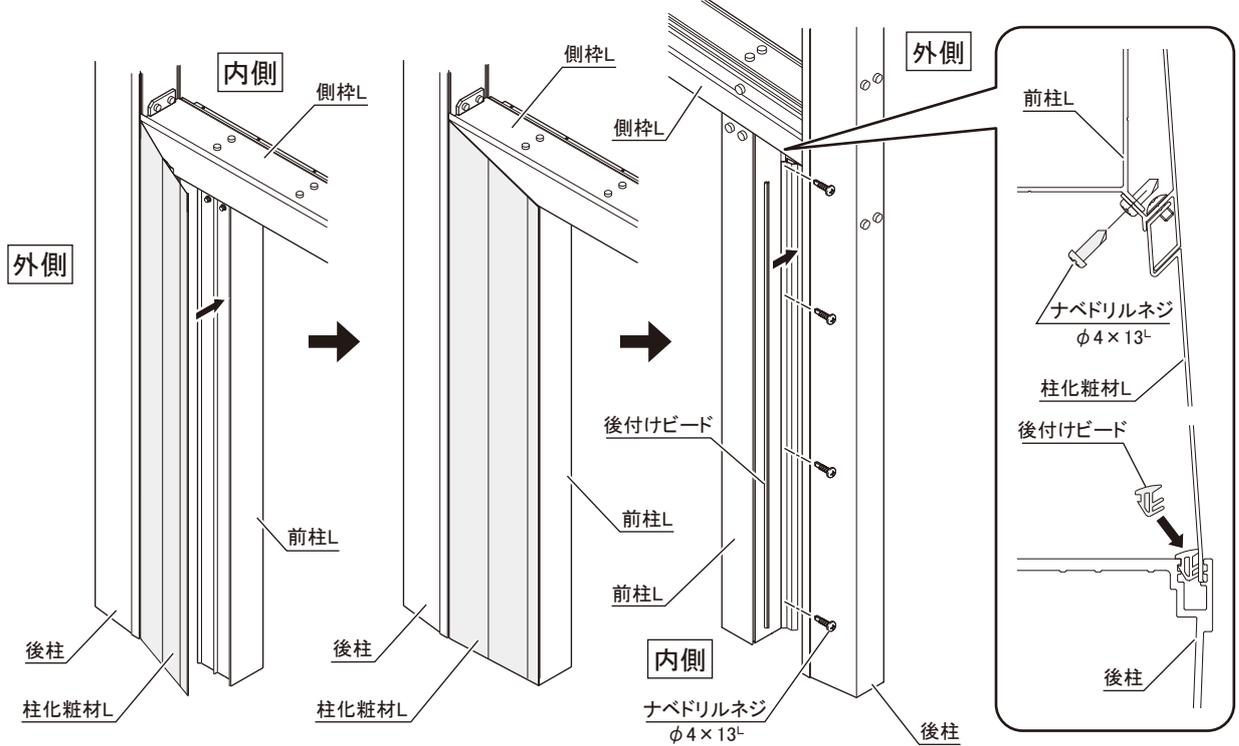
ナベドリルネジは下図のように垂直に取り付けてください。



7 柱化粧材の取り付け

■柱化粧材の取り付け

1. 柱化粧材を後柱の溝に差し込み、前柱側、側枠に押しつけながらナベドリルネジでしっかり固定してください。
2. 後柱の内側溝部に後付けビードを押し込んでください。



■支柱化粧カバーの取り付け(オプション)

1. 化粧パネル上枠をナベドリルネジで固定してください。
2. 化粧パネルを後柱の溝に挿入してください。
3. 化粧パネル下枠をナベドリルネジでしっかり固定してください。

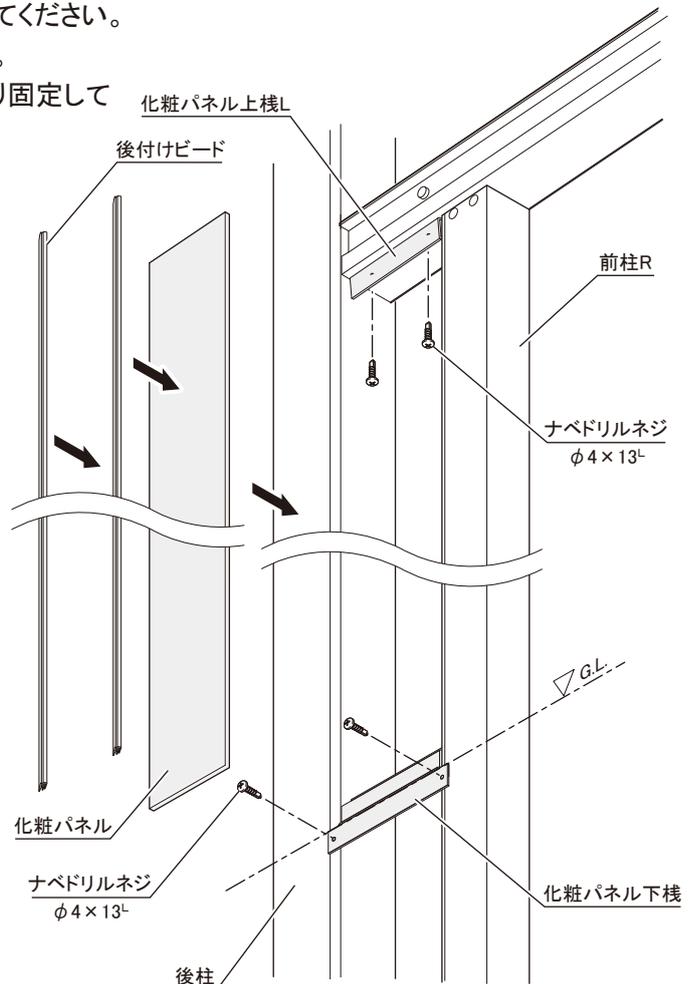
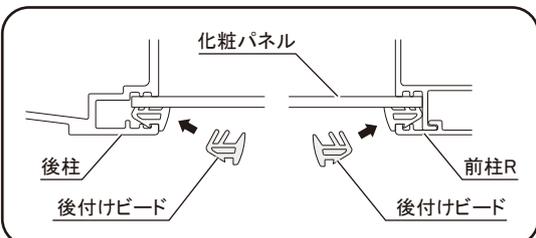
ポイント

前柱には下穴があいていませんので、化粧パネル下枠の穴位置にあわせてφ3.3の下穴をあけてください。

4. 化粧パネルを前柱側に押しつけながら後柱、前柱の溝部に後付けビードを押し込んでください。

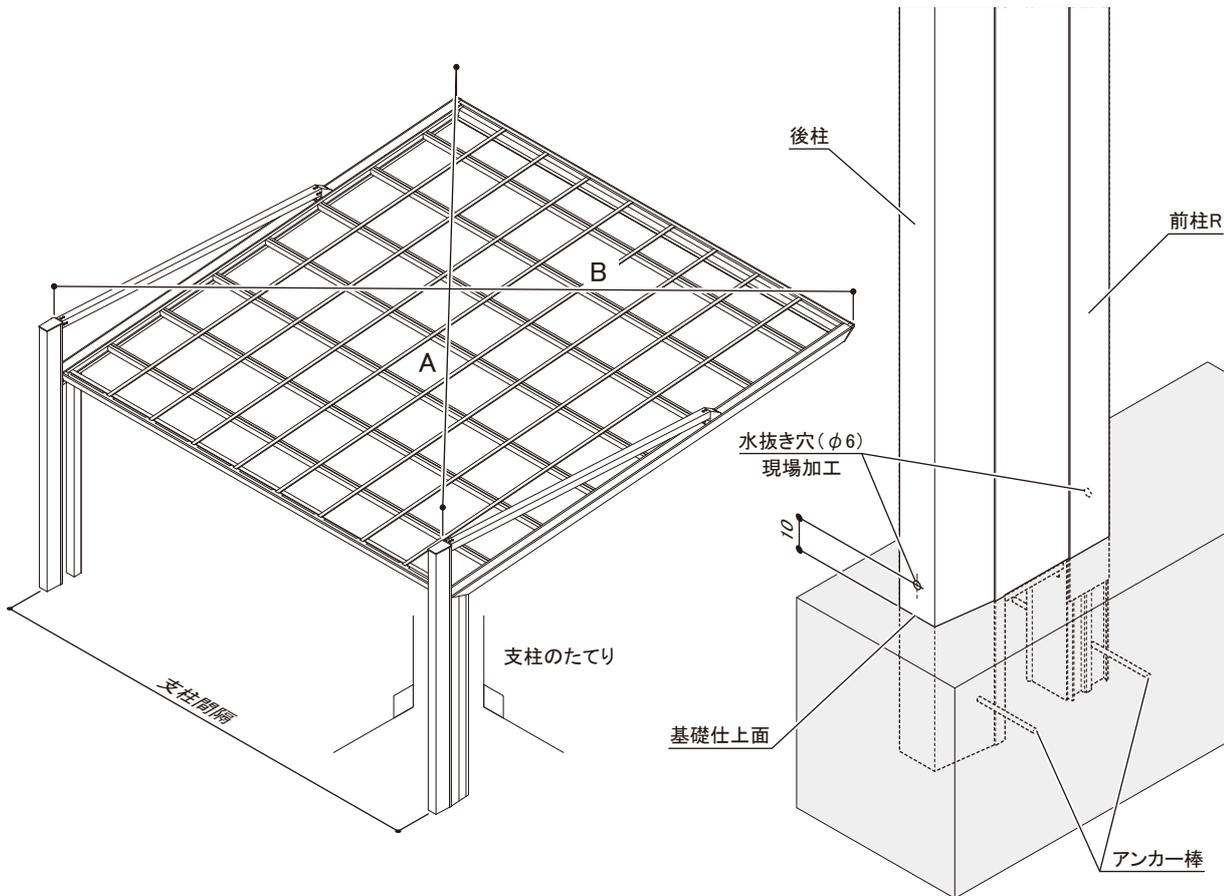
ポイント

後付けビードが入りにくい場合は、うすめた中性洗剤を使用して押し込んでください。取り付け後、洗剤は必ず拭き取ってください。



8 支柱の埋設

1. 基礎仕上面より、10mmの高さにφ6の水抜き穴をあけてください。
2. 支柱のたてり、支柱間隔、屋根の対角寸法A、Bを確認してください。
3. コンクリート施工を行ってください。



ポイント

対角寸法A、Bが等しくない場合は、前枠・母屋・後枠を固定しているネジをゆるめて調整してください。
※A寸法とB寸法の誤差は、10mm以内にしてください。

9 屋根材の取り付け

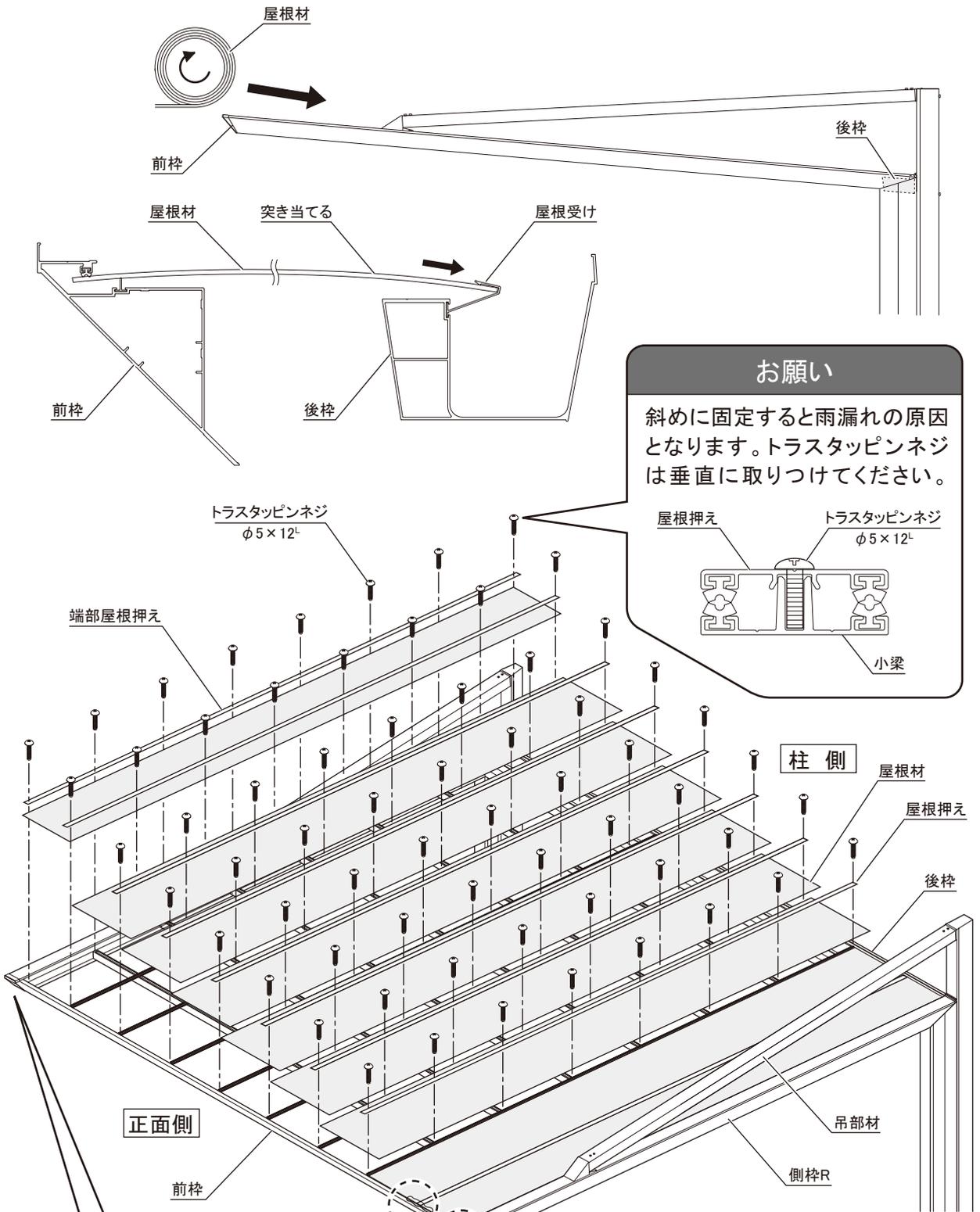
■ポリカ屋根仕様の場合

1. 屋根材下面の養生シートをはがし、丸めた状態で小梁に載せ、前枠側から後枠方向に広げてから上面の養生シートをはがしてください。
2. 屋根材は、後枠の屋根受けに突き当て、完全に差し込んでください。
3. 屋根材を押さえるようにして屋根押えを前枠側からトラスタッピンネジで組みつけてください。
4. 前枠と屋根押えジョイント部、前枠側コーナー部にシーリングを施してください。

お願い

- ・片面マット仕様の屋根材は、凹凸面を内側にしてください。
- ・屋根材のみ込みが左右均等になるよう調整して取り付けてください。
- ・屋根材が後枠側屋根受けに完全に差し込まれていないと、吹き上げによる風圧で、屋根材が外れる可能性があります。
- ・シーリングが不十分の場合、雨漏りの原因となります。シーリングは完全に行ってください。
- ・シーリング材がはみ出した場合は、丁寧に拭き取ってください。

●屋根材の取り付け

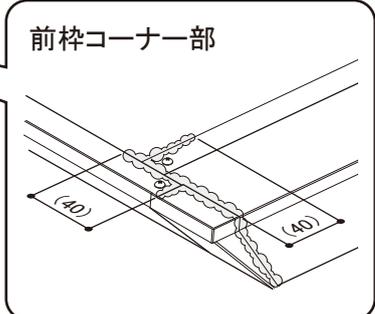
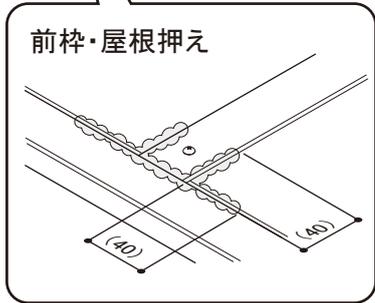
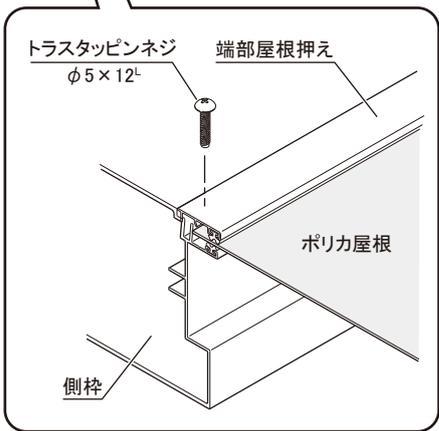


お願い

斜めに固定すると雨漏れの原因となります。トラスタッピンネジは垂直に取りつけてください。

屋根押え トラスタッピンネジ φ5×12L

小梁



■アルミ屋根仕様の場合

- 1.アルミ屋根は正面側から見て右から左に取りつけてください。
- 2.アルミ屋根Eを前枠、中間梁、後枠にナベドリルネジでしっかり固定してください。

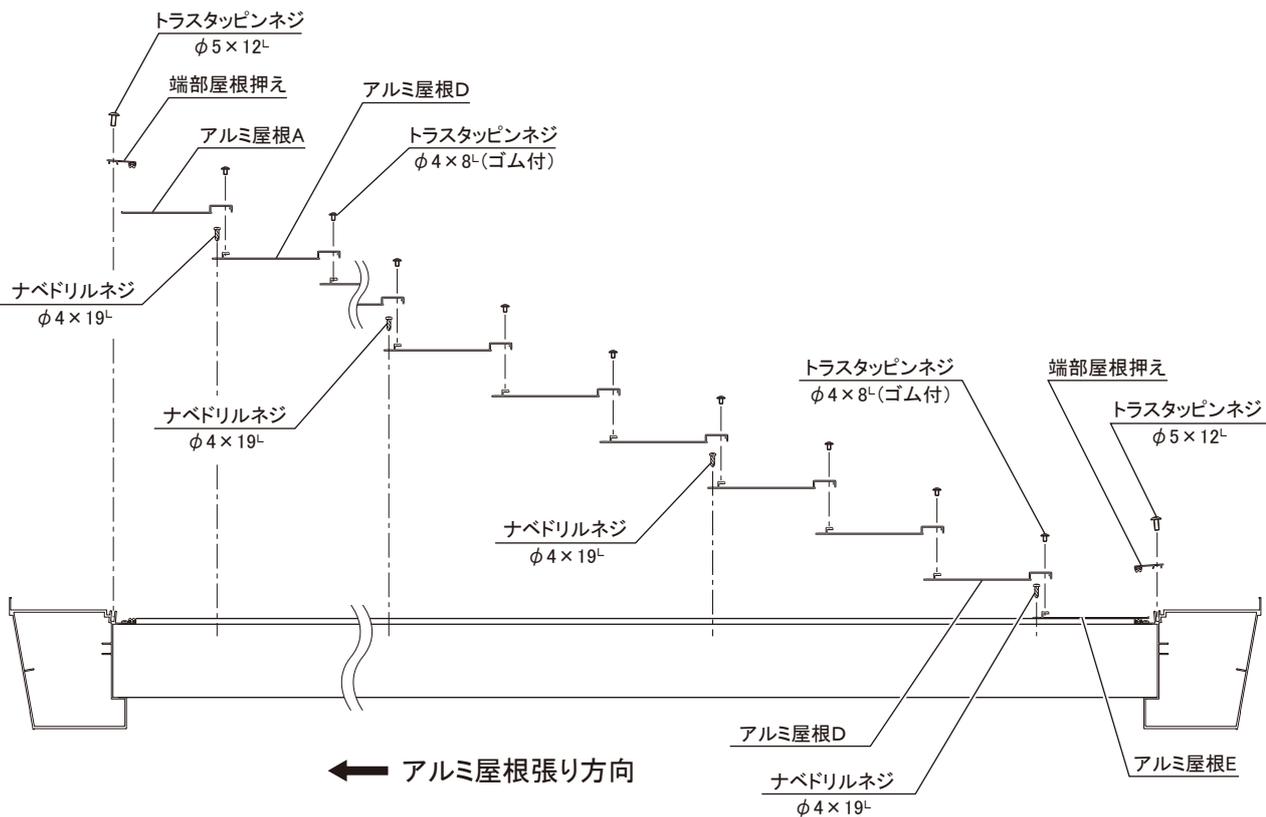
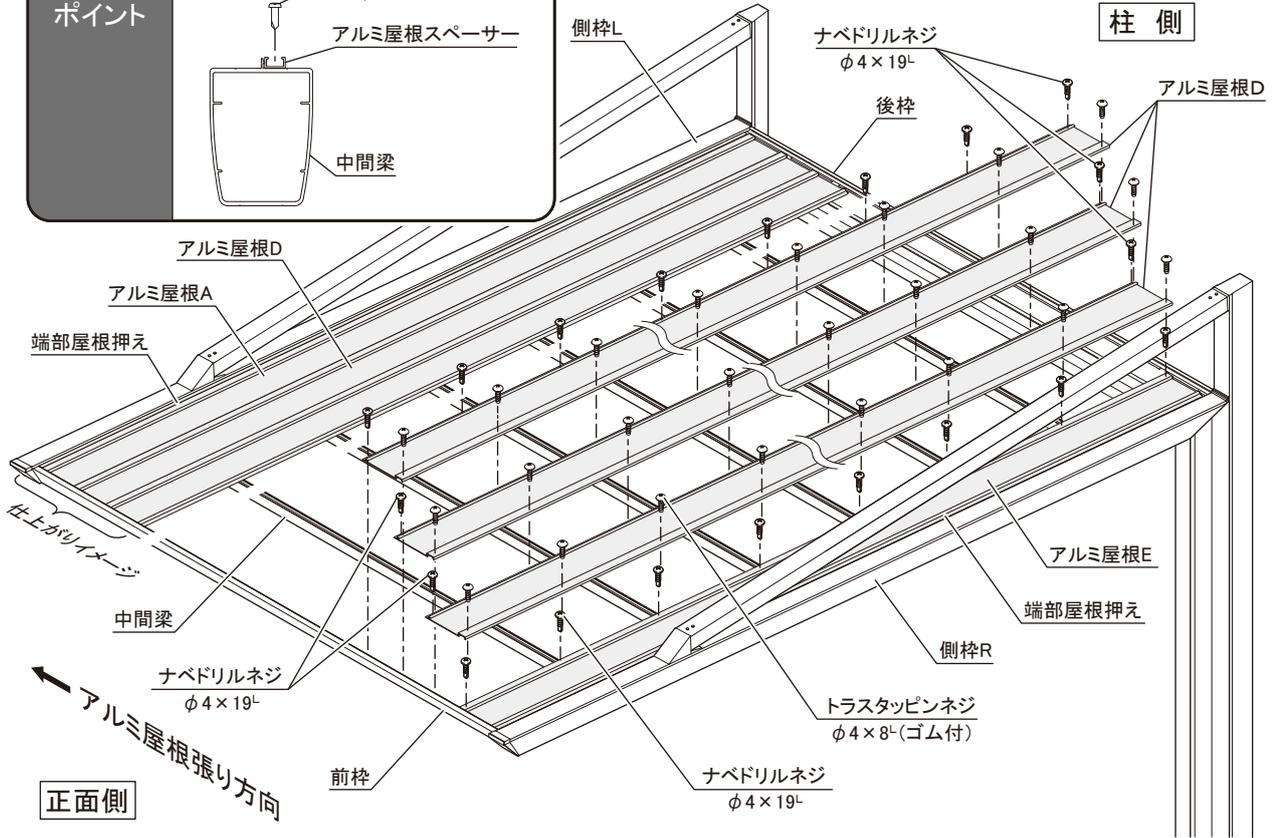
ポイント

前枠、中間梁、後枠には下穴はあいていませんので、アルミ屋根スペーサーの下穴を狙って取りつけてください。

ナベドリルネジ
φ4×19^L

アルミ屋根スペーサー

中間梁



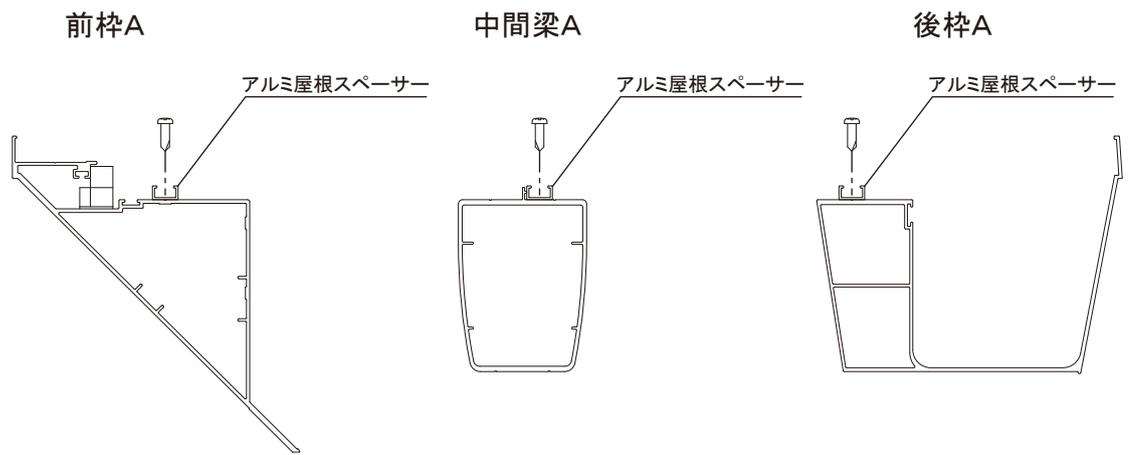
※正面側から見た図を示します。

3. 前枠に端部屋根押えを突き当てて、屋根材を押さえるようにして、端部屋根押えを組みつけてください。
4. アルミ屋根Dをかぶせ、前枠、後枠にナベドリルネジでしっかり固定してください。
- 5.重なった部分をトラスタッピンネジでしっかり固定してください。
6. 4.5.を繰り返してください。

ポイント すべての屋根材をナベドリルネジで固定してください。

7. アルミ屋根Aをかぶせ、重なった部分をトラスタッピンネジでしっかり固定してください。
8. 前枠に端部屋根押えを突き当てて、屋根材を押さえるようにして、端部屋根押えを組みつけてください。

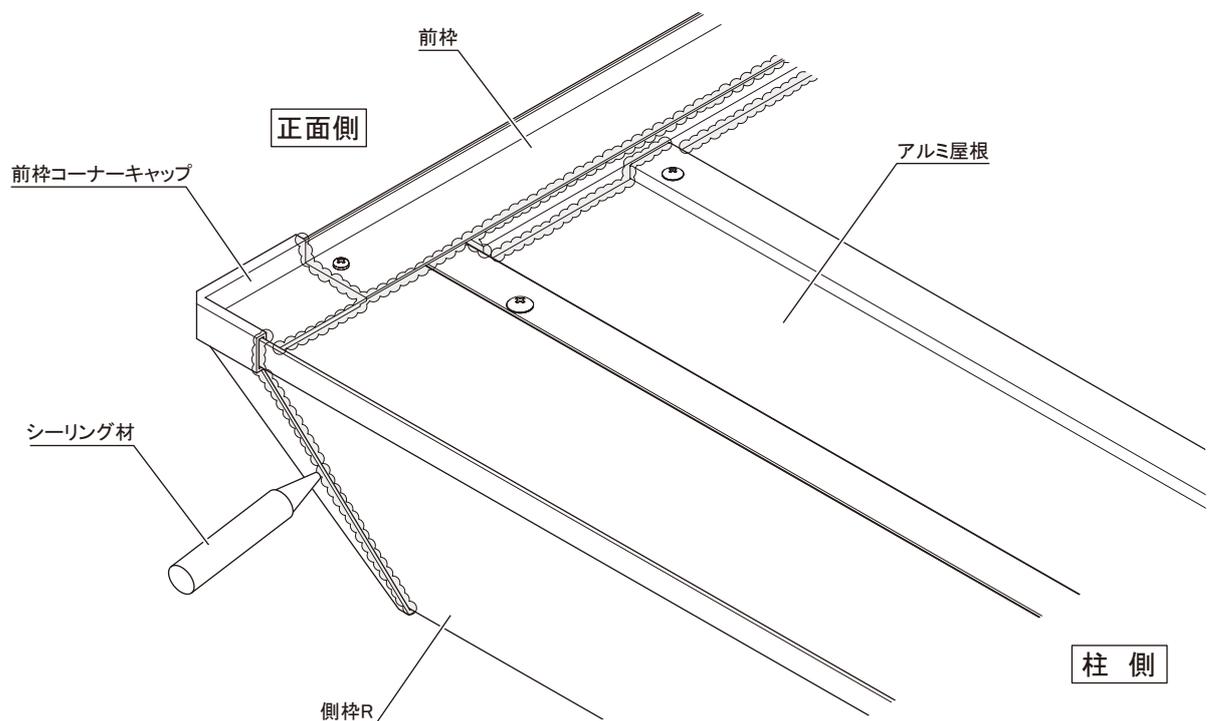
ポイント アルミ屋根を左から取りつける場合は、前枠A、中間梁A、後枠Aのアルミ屋根スペーサーを左右逆に取りつけてください。



9. 前枠とアルミ屋根の突き当て部、前枠側コーナー部にシーリングを施してください。

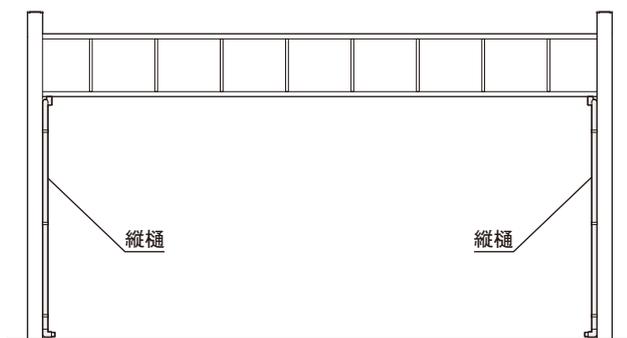
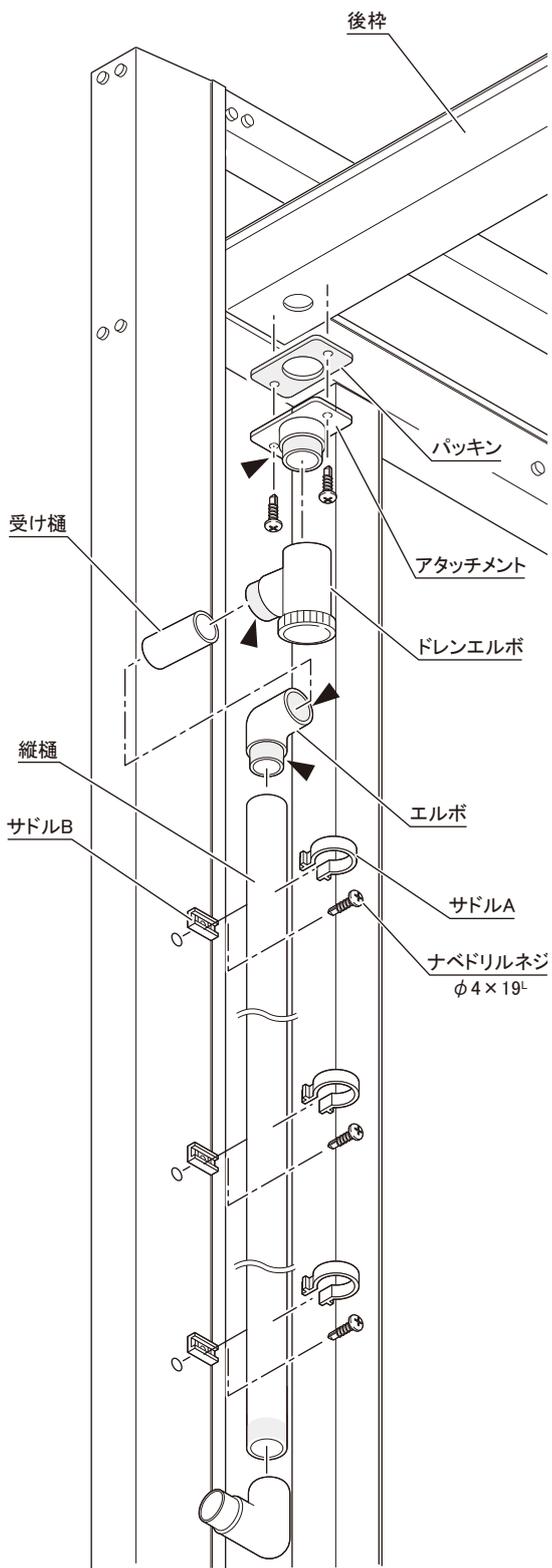
お願い

- ・シーリングが不十分ですと、雨漏れの原因になります。シーリングは完全に施してください。
- ・接続部に施したシーリング材が外にはみ出したところは、丁寧に拭き取ってください。

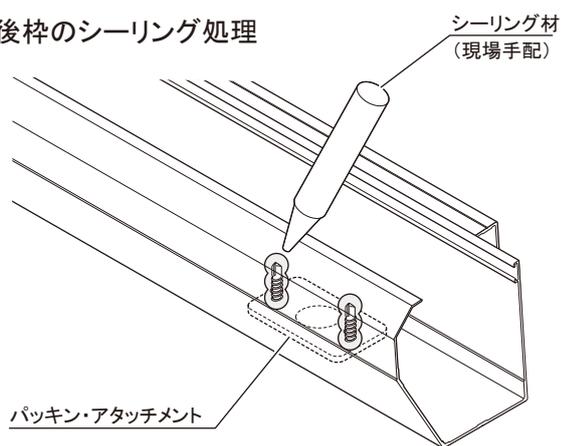


10 縦樋の取り付け

1. 現場にて縦樋をそれぞれの使用長さに切断してください。
2. 後枠に、パッキンとアタッチメントをナベドリルネジで組みつけてください。
3. 後柱の3ヶ所にサドルBをナベドリルネジで組みつけてください。組みつけ位置は、作業性と排水位置により設定してください。
4. サドルAを差し込んだ縦樋をサドルBにはめ込んで固定してください。
5. 図のアタッチメント・エルボ・受け樋に接着剤を塗り、接続してください。(矢印 ▲ 部)
6. 反対側も同様に縦樋を取りつけてください。



■ 後枠のシーリング処理

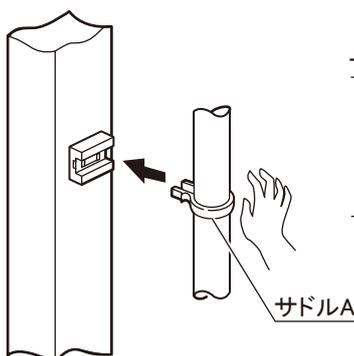


注意

ナベドリルネジで手を切らないようにしてください。

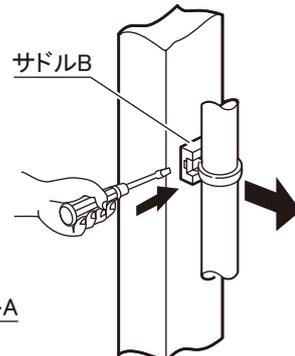
サドルの取り付け方

縦樋にサドルAをはさみ、サドルBに押し込んでください。



サドルのはずし方

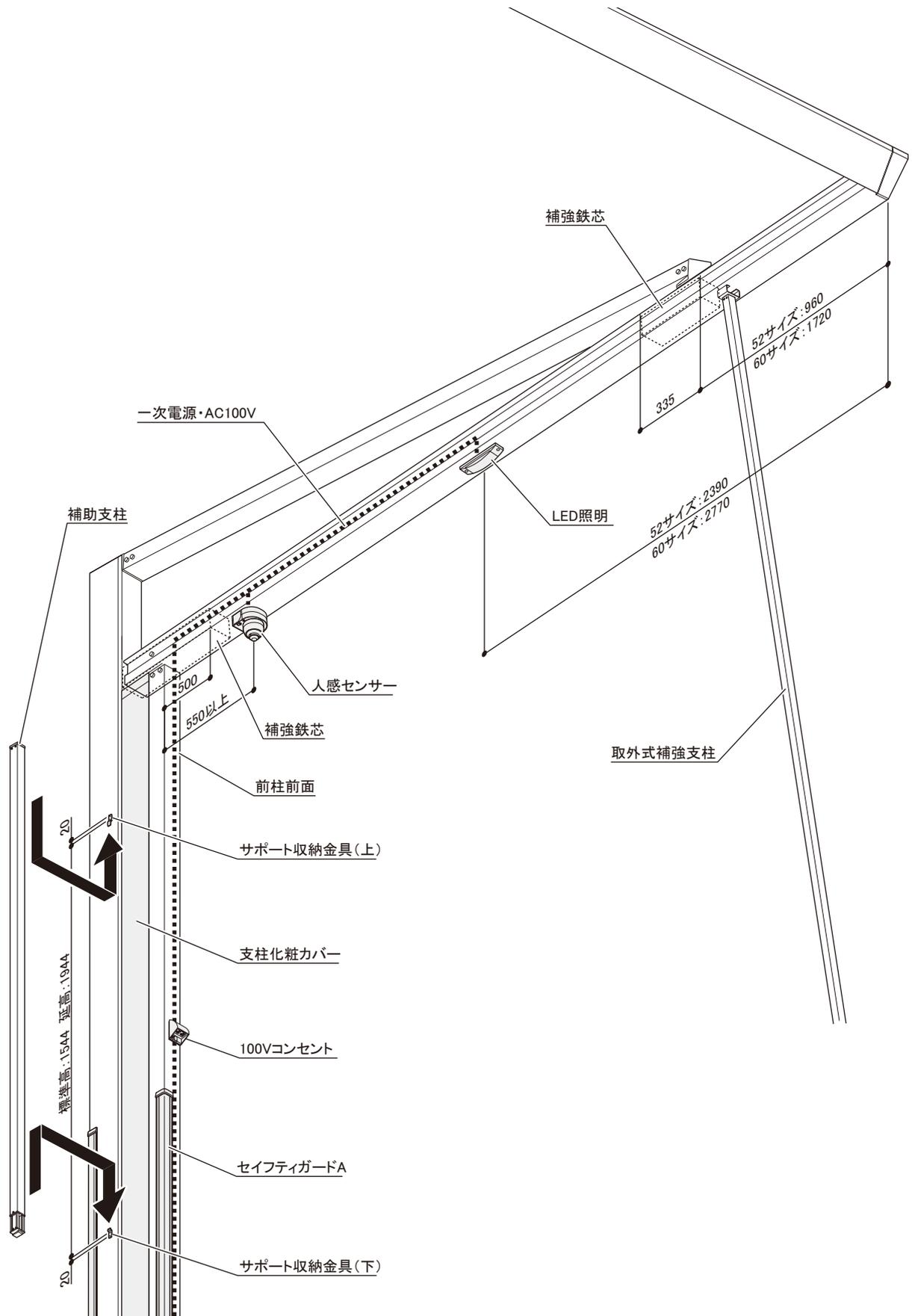
サドルBの横穴にマイナスドライバーを差し込み、サドルAはずしてください。

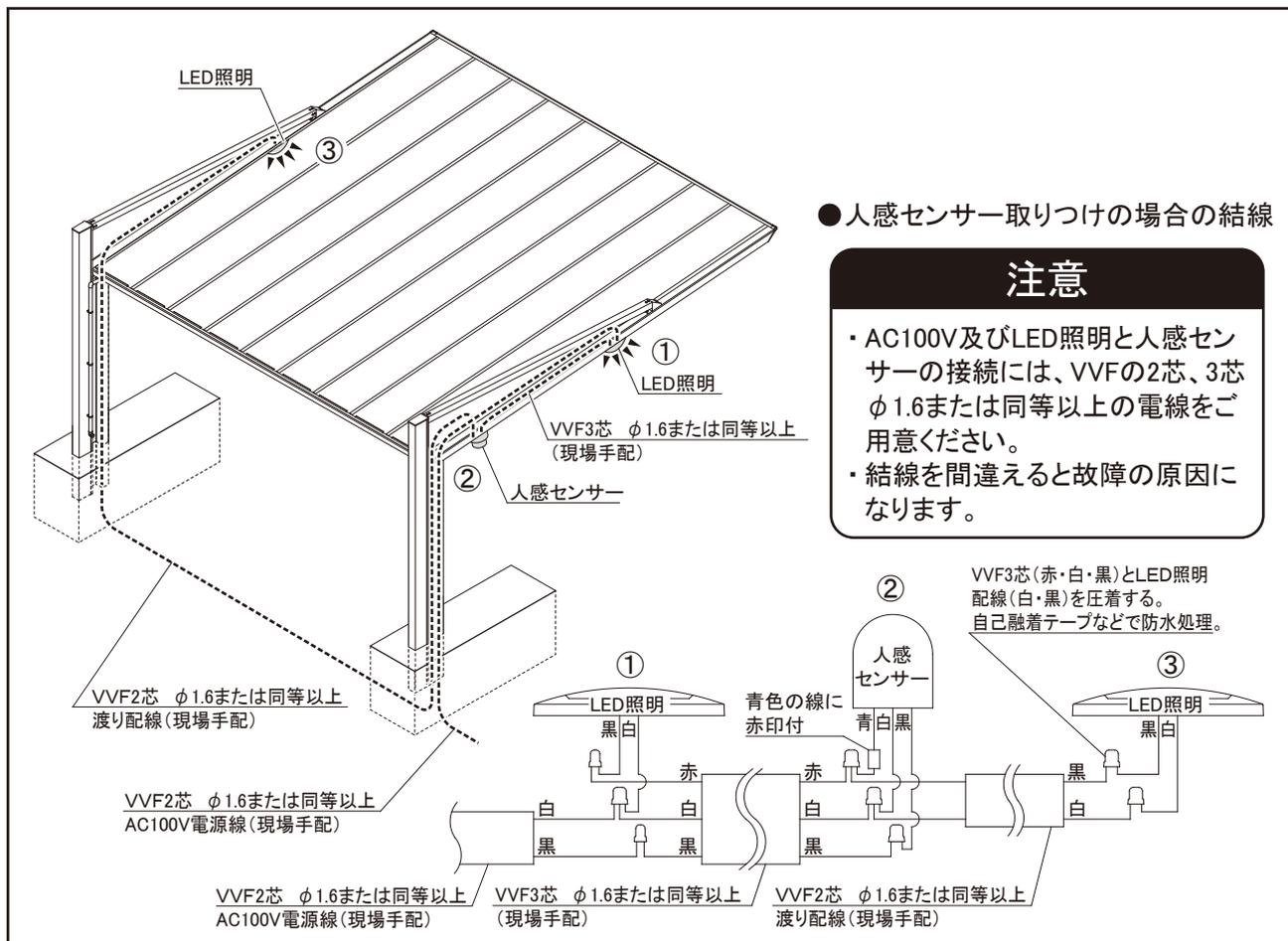


オプションの取り付け(LED照明、取外式補強支柱、セイフティガードA、100Vコンセント、支柱化粧カバー)

オプションの取り付けは、各商品に同梱しております取付・取扱説明書を参照してください。

お願い 下図の位置に補強鉄芯がありますので、側枠に取りつける場合はご注意ください。



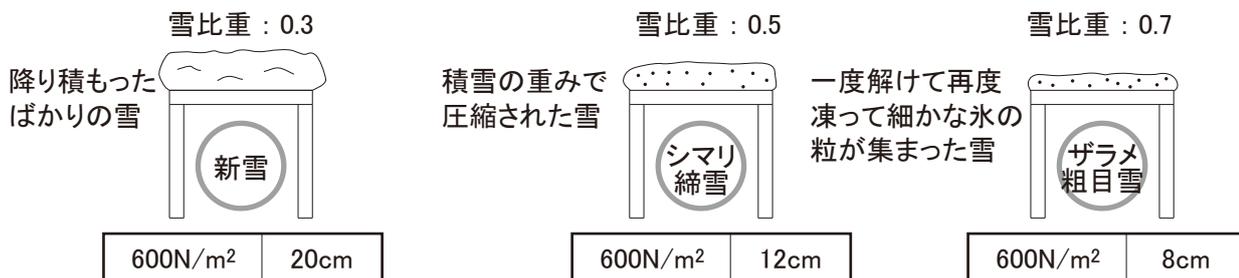


お客様へ...

マイポートNextワイドタイプ をお買いあげいただきありがとうございました。いつまでもご使用いただくため、下記の事項にご留意くださいますようお願いいたします。

1. 施工者より渡されました取付・取扱説明書は、大切に保管してください。
2. いつまでもきれいに気持ちよくご使用いただくため、時々布で表面の汚れを拭きとってください。
3. お手入れは、うすめた中性洗剤を使用し、拭き取ったのち洗剤が残らないようにしてください。
4. 積雪時には雪おろしが必要です。下記の積雪量の目安を超えない内に必ず雪おろしをしてください。

積雪の目安



5. 雪の重さは、雪の状態により大きく変化します。断続的な降雪や降雪後などは新雪に比べ重量が増加します。また、春先の雪は重くなります。
6. 雪おろしの際、絶対に水をかけないでください。
7. 商品をむやみに揺すったり、乗ったり、寄りかかったり、商品の上に重い物を載せたりしないでください。故障や破損の原因になります。
8. 商品のそばでゴミ等を焼いたりしないでください。変形の原因になります。
9. 長年ご使用いただくと、ボルトやネジ類がゆるむことがありますので、定期的に締め直してください。

●改良のため予告なしに商品の一部を変更することがありますのでご了承ください。